

- 持続可能な開発目標（SDGs）の目標12（持続可能な生産消費形態を確保する）を踏まえて、令和元年に制定された食品ロスの削減の推進に関する法律に基づく基本方針により、食品ロスを2030年度までに2000年度比で半減させることを目標。
- コロナ禍の影響を除いた直近5年間の平均の食品ロス量は614万トンであり、半減目標である489万トンまで食品ロスを削減するためには、なお100万トン超の削減が必要。
- 食品ロス削減目標の達成のためには、諸外国の動向等も踏まえ、**未利用食品の提供等や外出時の食べ残しの持ち帰りに伴って生ずる法的責任の在り方について政府として検討・整理し、必要な対策を講じる必要。**

1. 具体的な施策

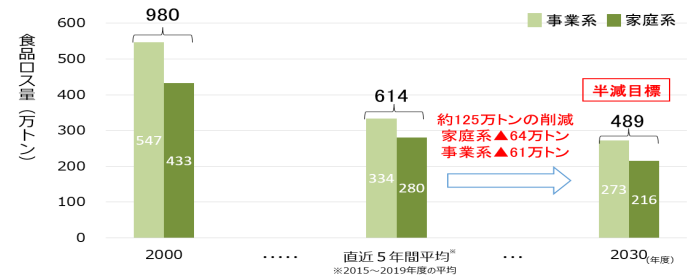
（1）未利用食品等の提供と消費者の行動変容の促進

- ① **食品の提供**に伴って生ずる**法的責任の在り方**を含めた食品提供を促進するための措置の具体化
- ② 食品ロス削減推進の観点から**賞味期限の設定等**の在り方の検討
- ③ **フードバンク団体の体制強化**のための支援
- ④ **外出時の食べ残しの持ち帰り**に伴って生ずる**法的責任の在り方**を含めた持ち帰りを促進するための措置の具体化
- ⑤ **外出時の食べ残しの持ち帰りルール**の整備及び**持ち帰りの促進**に関する普及啓発
- ⑥ **外出時の食べ残しの持ち帰りの導入好事例等**の発信及び導入支援の強化

（2）食品廃棄物の排出削減

- ① **企業における排出抑制等**の具体的な取組み内容の公表
- ② 1/3ルールを始めとする**商慣習の見直し**の促進
- ③ 食品製造業における**食品のリユース**の促進
- ④ 食品ロスの**発生・削減の状況**の把握及び発生要因に応じた削減策の推進
- ⑤ 「**デコ活**」による食品ロス削減に向けた**ライフスタイルの変革促進**
- ⑥ 食品ロスに伴う**経済損失と環境負荷（温室効果ガス等）**の試算及び普及啓発
- ⑦ 地域主体による**モデル事業等**の取組みの強化
- ⑧ 学校給食を実施する学校への**栄養教諭の配置拡大**
- ⑨ 国が主催する**イベント等**での食品ロス削減
- ⑩ **ICT技術等**を活用した食品廃棄を防ぐ取組みの推進

2. 食品ロス削減目標



3. 当面の進め方

2024年初

- 食品寄附や食べ残し持ち帰りの促進に関する措置の具体化

2024年3月まで

- 食品ロスに伴う**経済損失と環境負荷**を試算

2025年3月まで

- 基本的な方針の見直し検討

中長期的課題

- **施策パッケージに盛り込まれた施策の実行**
- 新たな基本的な方針に基づく**施策の実行**

2025年3月までに**施策パッケージ全体のフォローアップ**